

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	こども専攻
	主な担当科目	保育者論 保育原理
	氏 名	田中 浩二
	フリガナ	タナカ コウジ
	職 位	教授
	学 位 等	博士(保健医療学)
研究内容・社会業績等		
疫学・統計学などを用いて、保育の現状や実態、課題について検討を行っています。また、WHO(世界保健機関)が提示している国際生活機能分類(ICF)を活用して、子どもの成長・発達、生活状況を把握・記述するための方法を研究しています。 学外においては、保育現場に対する研修を行うほか、保育団体の委員・役員として活動しています。		
論文・書籍・資格等		
【資格】 社会福祉士 【著書】 ・子どもの運動・遊び-健康と安全を目指して-(共著) 2021 アイ・ケイ・コーポレーション ・子育て支援員研修テキストブック(共著) 2020 一藝社 ・保育学用語辞典(共著) 2020 中央法規出版 ・乳児保育Ⅰ・Ⅱ(共著) 2019 中央法規出版 ・保育現場のリスクマネジメント(単著) 2017 中央法規出版 【論文】 ・肢体不自由のある幼児児童生徒への学習機会や体験の確保に関する合理的配慮の検討(共著) 横浜国立大学教育学部紀要, 4, P.12-160, 2021 ・保育所保育が保護者の子育て支援に与える影響に関する研究 -保育士と保護者の比較から-(共著) 東京成徳短期大学紀要, 54, P.1-11, 2021		
学生へのメッセージ		
保育や福祉は人と関わる仕事です。大学では保育や福祉の基礎的なことを学びますが、実践で学んだことを生かすためには「気づく力」「考える力」が必要です。大学生活の中で、「気づく力」「考える力」を養って欲しいと願っています。		